



福島県のモニタリングの取組 I



調査・分析部 放射能調査課

環境創造センター（環境放射線センター、福島支所）では、環境放射能と放射線のモニタリングを行っています。

原子力発電所周辺のモニタリング

原子力発電所周辺の環境放射能や放射線を測定することで、県民の健康と安全の確保に役立てています。

・環境放射能と放射線の常時監視

測定局では、原子力発電所からの新たな放射性物質の放出がないか確認するため、放射線と大気中のちりの放射能を24時間連続で測定しています。

・環境試料の採取と測定

事故由来放射性物質による汚染状況を把握するため、大気中のちり、土、海水などに含まれるセシウム137やストロンチウム90を調べています。



測定局（富岡町夜ノ森局）



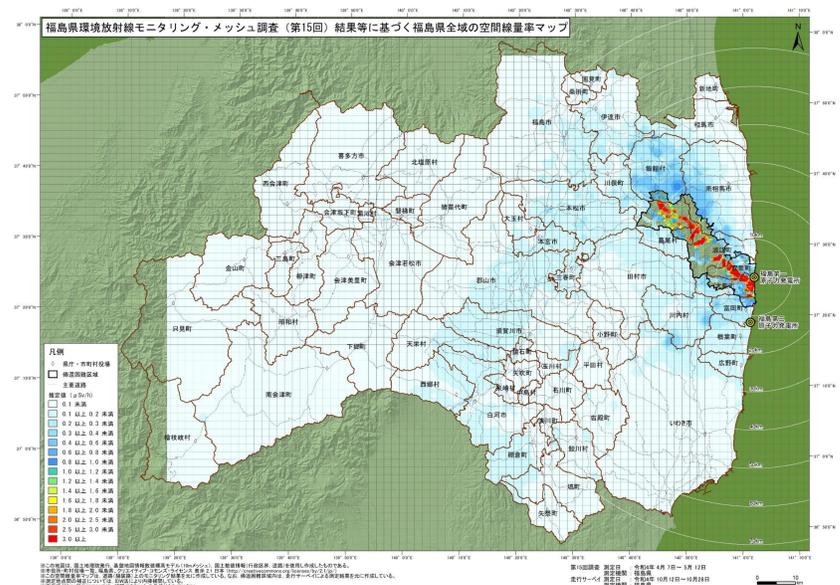
海水のサンプリング

県内全域のモニタリング

観光地や集会所などの人が多く集まる場所、公園や道路といった生活で利用される場所の放射線を測定しています。



道路のモニタリング



メッシュ調査（令和4年度）

県民ニーズに対応したモニタリング

中間貯蔵施設や特定廃棄物埋立処分施設による周辺環境への影響の有無を確認するため、施設の下流の河川水や河川底質のセシウム137を調べています。



河川水のサンプリング